

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
01	有限会社桑江工業 代表取締役 桑江 常仁	<p>有限会社桑江工業は、沖縄県うるま市を拠点に、鉄骨製作・施工で地域インフラを支える鉄鋼スペシャリストです。「国土交通省認定 M グレード鉄骨製作工場」として、高品質・高精度な製品を追求し、安心・安全な建物づくりに貢献しています。</p> <p>「うるま市総合体育館整備事業」などの公共事業にも参画し、沖縄の未来の風景と県民の安全を形作る責任を果たしています。持続可能な社会の実現に向け、「技術・環境・人・地域」を軸に、鉄の可能性を最大限に活かした取り組みを推進します。</p> <p>1. 確かな技術力による「強靭なまちづくり」への貢献（目標 9・11） M グレード認定工場の高度な技術と品質管理を基盤に、災害に強い社会インフラを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高品質な鉄骨製作の徹底：最新の積算システムから現場施工まで一貫管理し、地震や台風に強い強固な骨組みを提供します。県民が安心して利用できる公共・商業施設の建設を支えます。 ・ 長寿命な建築物の推進：沖縄特有の塩害に対する適切な処理や高精度な加工で耐久性を向上させます。「長く使える」ものづくりを実践し、資源の有効活用と安全な都市環境の維持に寄与します。 <p>2. 環境負荷を低減する「循環型ものづくり」の実施（目標 12・13） 製造工程における資源の無駄を省き、地球環境に配慮した事業運営を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄鋼資源のリサイクル継続：製作過程の端材や鉄くずはすべて分別回収し、再資源化します。鉄は何度でも生まれ変わる循環型素材であることを認識し、廃棄物ゼロの工場運営に努めます。 ・ エネルギー効率の改善：工場設備の計画的更新や LED 化により、電力消費を削減します。また、配送効率の向上を推進することで、CO2 排出量の抑制に取り組みます。 <p>3. 次世代を担う人材の育成と「働きがい」の創出（目標 4・8） 技術を継承し、社員一人ひとりが誇りを持って働く職場環境を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熟練技能の継承と教育支援：ベテランから若手への技術伝承を仕組み化し、資格取得費用の補助を実施します。M グレードに裏打ちされた高度な溶接や施工管理能力を持つプロを育成します。 	

SDGs の達成に向けた取組

	<ul style="list-style-type: none">・ 安全で健康的な職場づくり：労働災害ゼロを継続するため、徹底した安全教育と設備点検を行います。ワークライフバランスを意識した体制を整え、誰もが活躍できる職場を目指します。 <p>4. 地域スポーツ支援と「うるま市」への貢献（目標 11・17）</p> <p>地元うるま市に根ざした企業として、地域の活性化とコミュニティの発展を応援します。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 地域スポーツの支援：県内スポーツチームの応援を通じ、子どもたちに夢と感動を与えます。スポーツ振興は地域の健康増進やコミュニティの結束に繋がると考えています。・ 地元プロジェクトへの参画：うるま市総合体育館整備事業（PFI事業）等を通じ、地元企業として地域経済に貢献します。地域のランドマーク建設に携わり、住民の誇りとなる街づくりを支えます。・ 地域防災への協力：緊急時には当社の機材や技術を提供できる体制を整え、地域の防災拠点の一助となるよう努めます。 <p>【今後の展望】</p> <p>有限会社桑江工業は、鉄という素材を通じて沖縄の発展に寄り添い、技術革新と地域貢献を続けます。おきなわ SDGs パートナーの一員として、他企業や自治体とも連携し、誠実なものづくりに邁進してまいります。</p>	
--	--	--

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
02	株式会社ネオキャリア 沖縄 BPO センター 沖縄センター長 干場 政信	<p>株式会社ネオキャリアは、地域経済の発展に貢献し、持続可能な社会の実現に向けて以下の SDGs への取り組みを行っております。</p> <p>【社会】</p> <p><SDGs ゴール 3：すべての人に健康と福祉を></p> <ul style="list-style-type: none"> ・社員の健康管理の為、毎年 1 回以上定期的に健康診断を実施しています。また 40 歳以上の従業員には受診費用に対し補助を行っています。 ・従業員が健やかで安心して暮らせる社会を実現するため、感染症予防や公衆衛生の向上に取り組んでいます。 <p><SDGs ゴール 5：ジェンダー平等を実現しよう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・性別を問わず公平に管理職への登用を推進し、ジェンダー平等の実現を目指しています。そのために、管理職登用に必要なノウハウの提供や悩みの解消支援を丁寧に行い、一人ひとりの成長をサポートしています。 <p><SDGs ゴール 8：働きがいも経済成長も></p> <ul style="list-style-type: none"> ・働きやすい社会の実現に向けて、現場の衛生環境の改善を通じて働きやすさの向上に取り組んでいます。 ・誰でも休暇が取りやすい環境作りとして、子どもの行事参加等の「成長見逃さない Day」休暇や、ボランティア活動休暇やその他さまざまな休暇等を設けています。 ・働きがいを高めつつ生産性向上に寄与するため、業務内容に応じたリモートワーク制度を導入し、多様な働き方を支援しています。 <p>【環境】</p> <p><SDGs ゴール 7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに></p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務のデータ化・デジタル化に努め、ペーパーレスによる CO2 削減の実施を行っており環境保全を心掛けています。 ・移動に伴う CO2 削減の為、社内・社外に対してもオンラインミーティングを積極的に活用しております。 <p>【経済】</p> <p><SDGs ゴール 9：産業と技術革新の基盤をつくろう></p>	

SDGs の達成に向けた取組

	<ul style="list-style-type: none">・私たちは、産業と技術革新の基盤を支える視点から、クライアントが直面する業務効率化やコスト削減、人材不足の解消など課題に対し、最適な業務支援を通じて持続可能な解決策を提供しています。	
--	---	--

SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
03	株式会社 B R I S T A 代表取締役 中曾根 康剛	<p>株式会社 B R I S T A は、捨てられるパイナップルの葉や茎をアップサイクルして【パイナップルペーパー】の作成を中心としながら S D G S の達成に向けて取り組んでおります。</p> <p>目標 8 「働きがいも経済成長も」 パイナップルペーパーの売上一部を農家に還元することを目指すことで、パイナップル農家の所得増加に貢献し、パイナップル生産者の離農を防ぎつつ、所得が増加することにより就農者が増えて行く事を目指します。</p> <p>目標 12 「つくる責任つかう責任」 パイナップルの産地である東村では、実の収穫後、パイナップルの葉と茎を不要物として扱われておりましたが、その葉と茎を再利用することで、廃棄物削減と地域農業の継続可能性向上に貢献します。</p>	 